

舟入探究日誌 第8号 (10月17日)

みなさんこんにちは！探究委員会2年のMです。

今回は、私が「ABLE time」で取り組んでいる探究テーマについて紹介します。私は「タコ」について探究をしています。実は、私がタコの養殖を探究しようと思ったきっかけは、「タコが世界を救う」という漫画を読んだことでした。タコのユニークで不思議なキャラクターに強く惹かれ、実際にタコについてもっと知りたいと思うようになったんです。そこから、タコの生態や環境について調べてみたところ、タコの漁獲量が年々減少しているという深刻な問題に気づきました。もしこのまま減少が続けば、私たちが普段楽しんでいるタコ料理が食卓から消えるかもしれない、そう思い「ABLE time」でタコの養殖について探究することを決めました。

最初は、タコの養殖に関する文献が見つからなかったため、「もしかして自分が初めてこの分野を研究するのでは？」と大きな期待を抱いていました。しかし、調査を進めるうちに、すでに広島県の研究施設がタコの養殖に成功していたことを知り、少しショックを受けました。でも、ここで終わらせるわけにはいきません。探究は、ただ新しいことを発見するだけでなく、既存の成果をさらに発展させることにも大きな価値があります。今は、タコの養殖をより効率的に行う方法や、広く普及させるためのアイデアを探しています。こうして新しい視点で物事を捉え、さらに深く掘り下げていく過程こそが、探究の本当の面白さだと感じています。

探究を通じて、ひとつの興味がどんどん広がり、予想もつかない方向に進んでいくのが楽しいです。みなさんも、ぜひ自分がワクワクするテーマを探してみてください！

それでは次回の探究日誌でお会いしましょう！**たーんQ！！**